

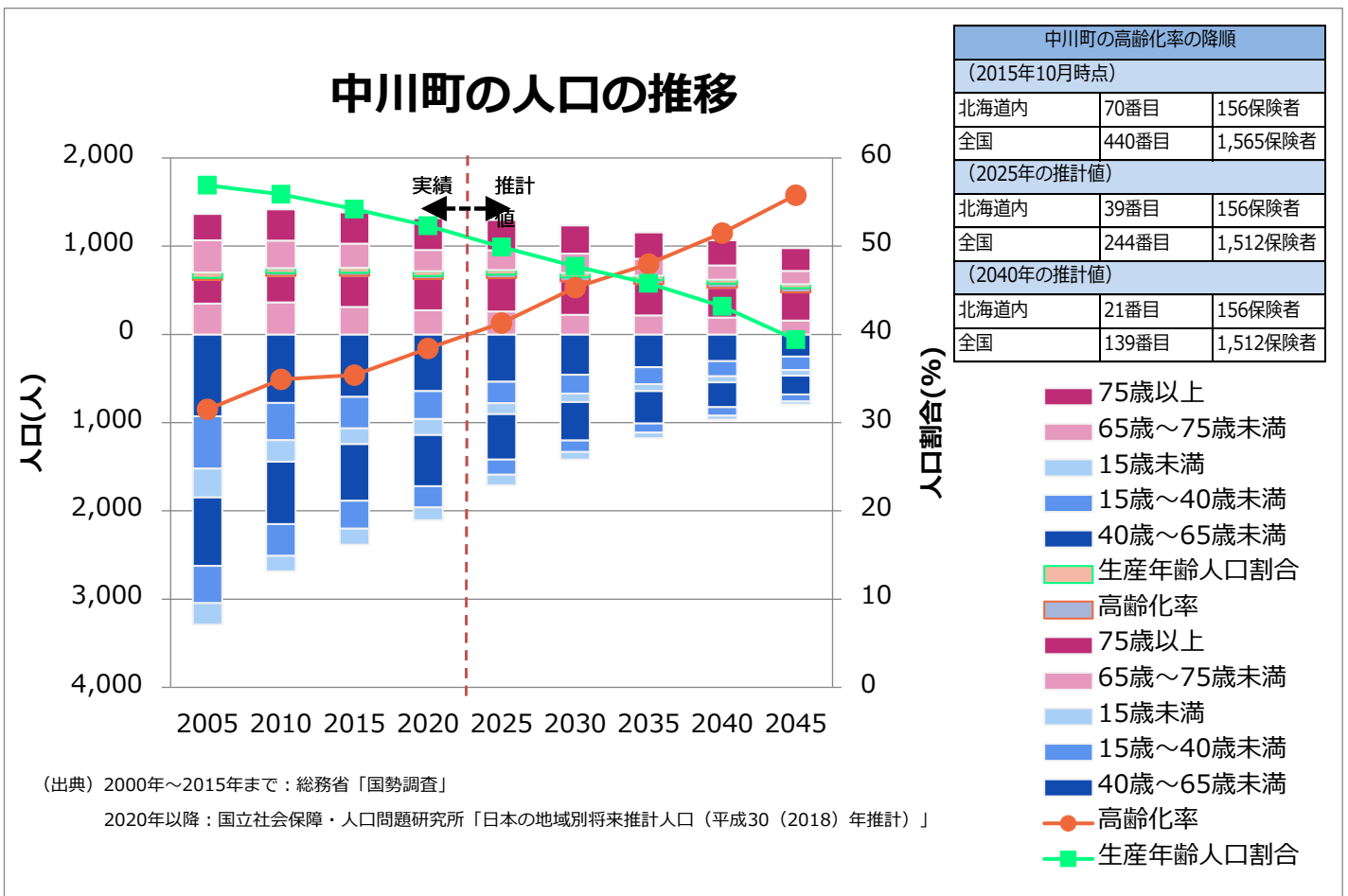
2021 地域包括ケア「見える化」システムによる 中川町の介護保険事業の状況

地域包括ケア「見える化」システムで公表されているデータを活用して、中川町の介護保険事業の状況を全国・北海道・近隣町村と比較し、中川町の現状と課題の分析を行いました。

◆地域包括ケア「見える化」システムとは◆

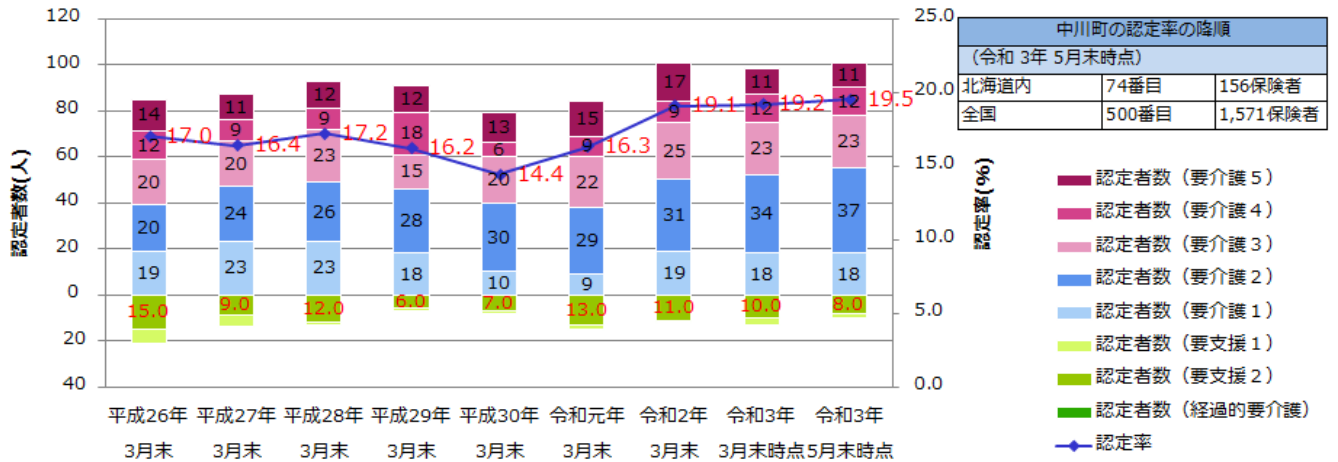
地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムで、厚生労働省が運営しています。

介護保険に関連する情報をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報がこのシステムに一元化され、グラフ等を用いた見やすい形で提唱されています。



○国立社会保障・人口問題研究所の推計では、中川町の人口は、2025年には1,371人となっています。高齢化率は、今後も上昇しますが、被保険者数は減少しています。

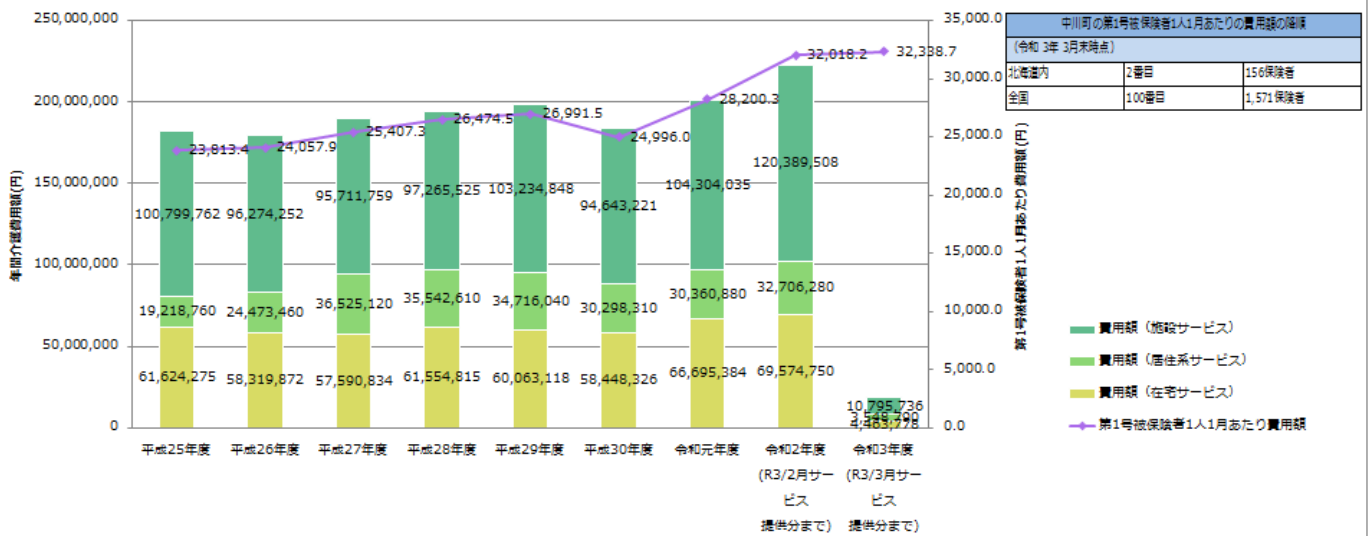
中川町の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



(出典) 平成25年度から令和元年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和2年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和3年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

○平成30年度まで認定者数・認定率は減少傾向でしたが、その後上昇に転じています。

中川町の介護費用額の推移

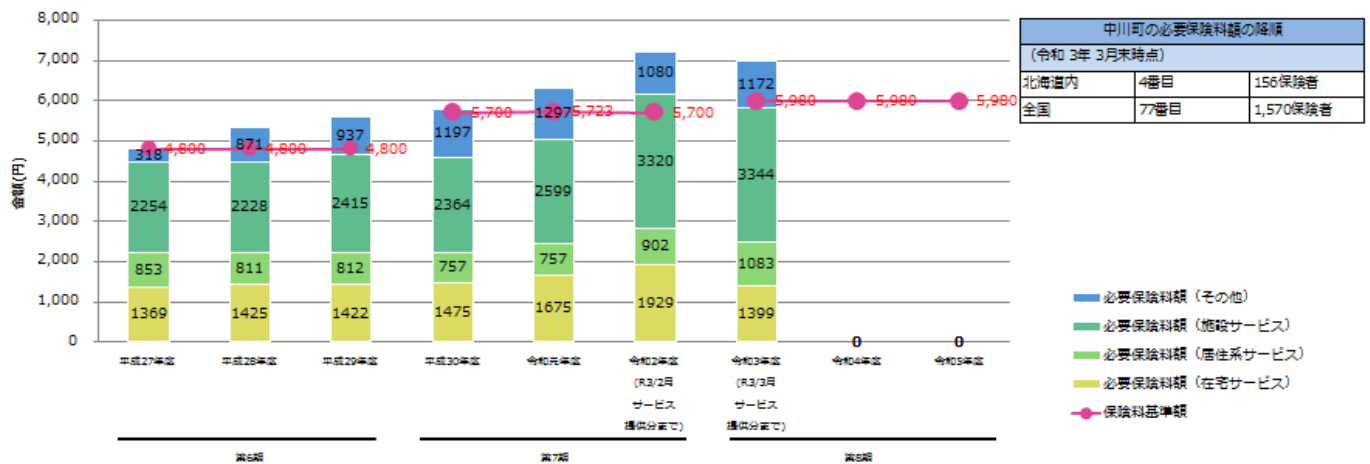


(出典) 【費用額】平成25年度から令和元年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和2年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計、令和3年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計（※補給給付は費用額に含まれていない）

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告（月報）」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

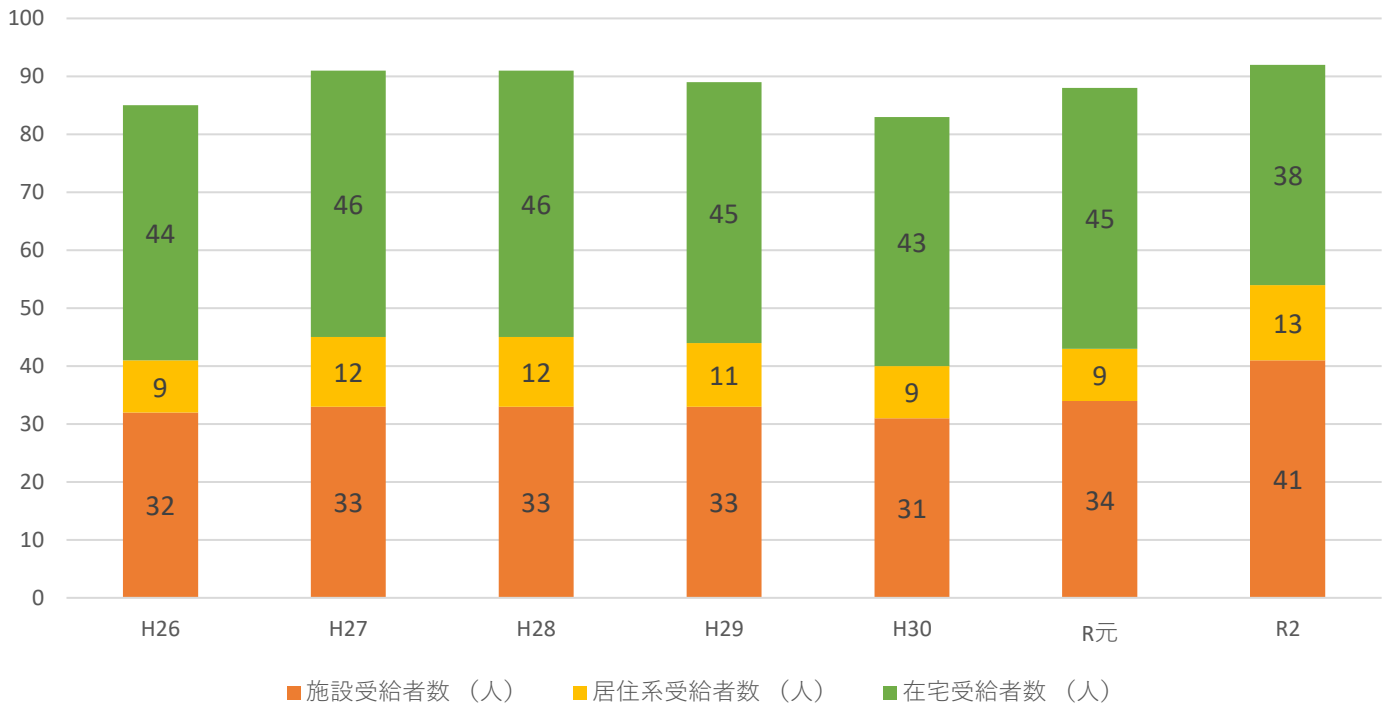
○介護費用は、平成30年度下がりましたが、その後は高くなっています。認定者増の影響が大きいと考えられます。

中川町の保険料額の推移



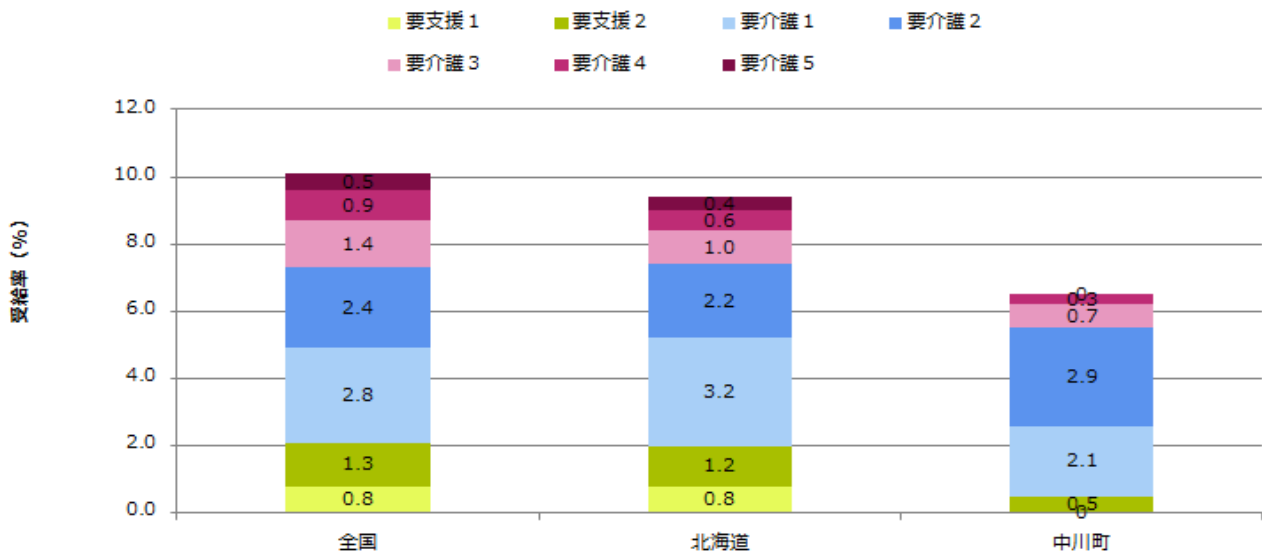
【出典】【必要保険料額】平成27年度から令和元年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和2年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値、令和3年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値
 【保険料基準額】介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

施設・居宅系・在宅受給者数（中川町）



○平成30年度は、全体的に受給者がやや減少しましたが、その後増加に転じています。

受給率（在宅サービス）（要介護度別）（令和3年(2021年)）

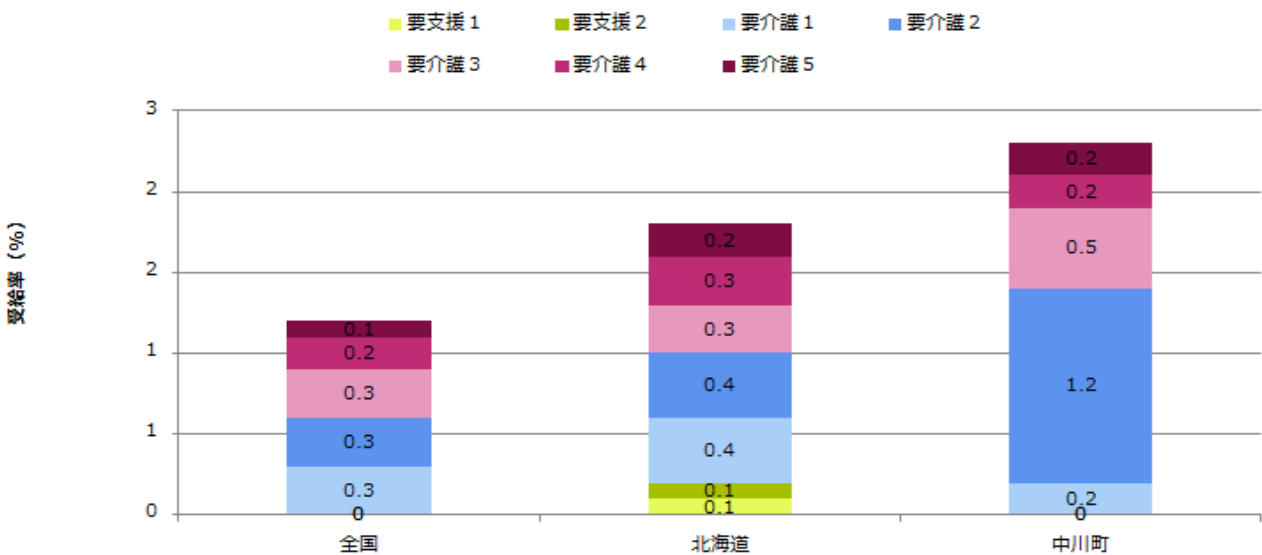


（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○在宅サービスの受給率は、比較すると低くなっていますが、要介護2は増えています。

受給率（居住系サービス）（要介護度別）（令和3年(2021年)）

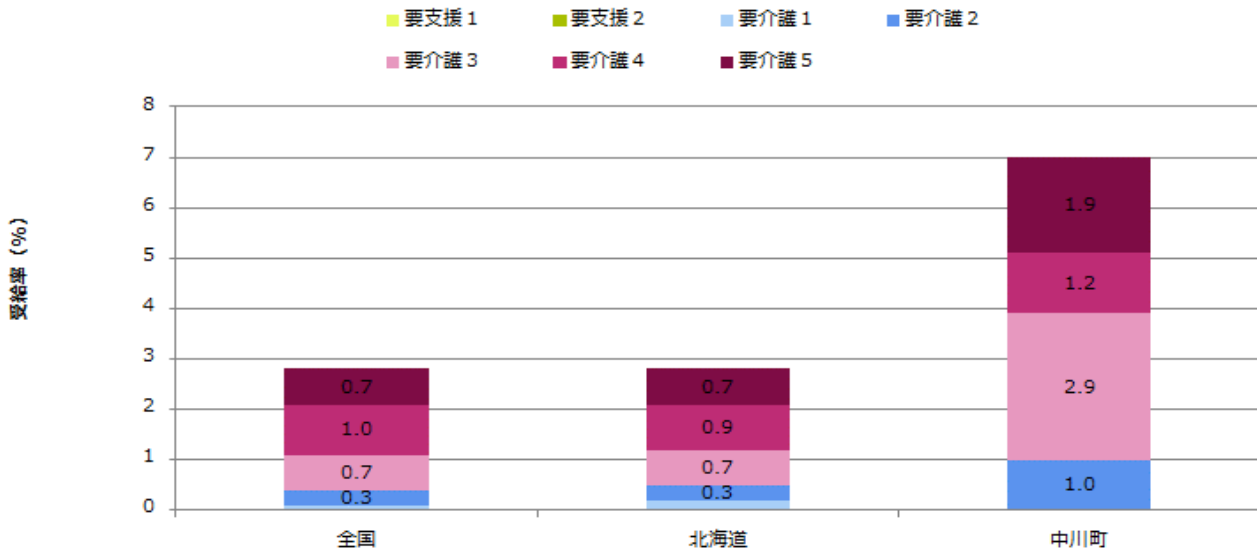


（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○居住系サービスについては、2021年は受給率が全国より高くなっています。

受給率（施設サービス）（要介護度別）（令和3年(2021年)）

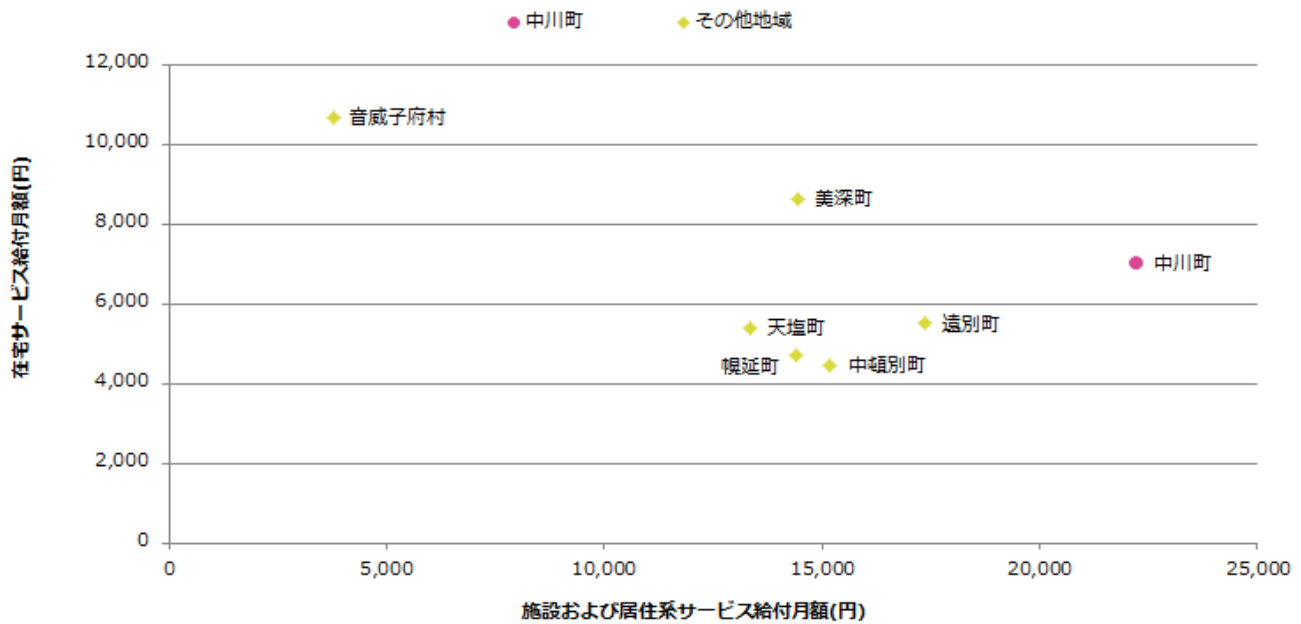


（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○施設サービスについては、中川町は昨年の6.6%から0.4%高くなり7.0%になり、全国2.8%、全道2.8%から見ると非常に高い状況が続いています。この受給率が介護保険料を押し上げていると考えます。

第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス） （令和3年(2021年)）



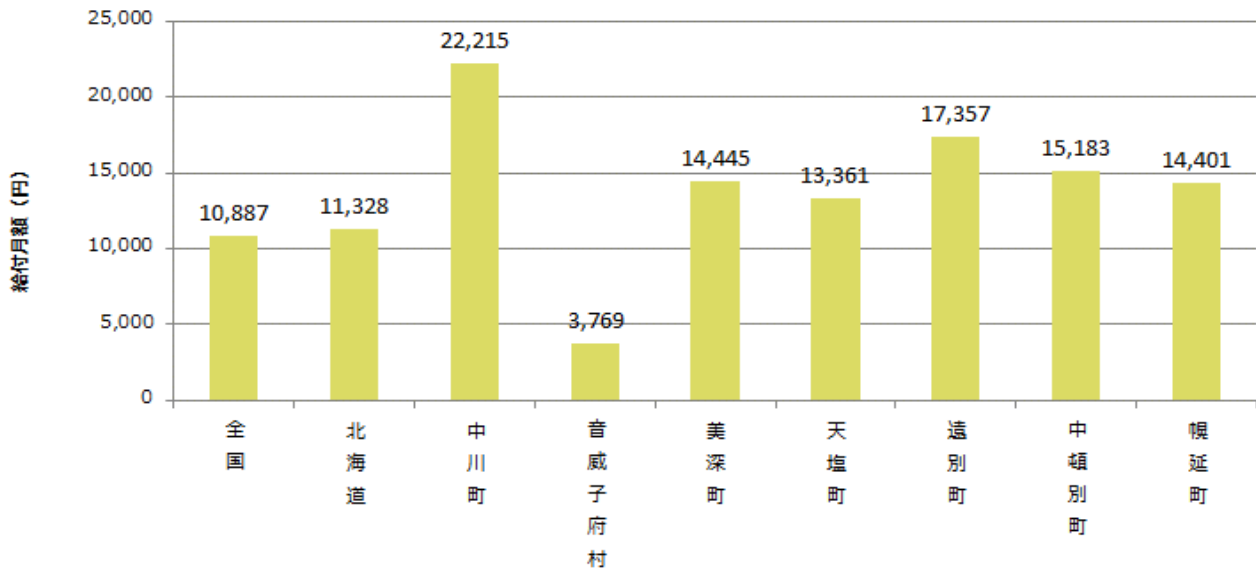
（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○近隣町村と比較し、在宅サービス・施設及び居住系サービスの給付額が高いことがわかります。また、昨年と比較して1,000円ほど高くなっています。

第1号被保険者1人あたり給付月額（施設および居住系サービス）（令和3年（2021年））

■ 第1号被保険者1人あたり給付月額（施設および居住系サービス）



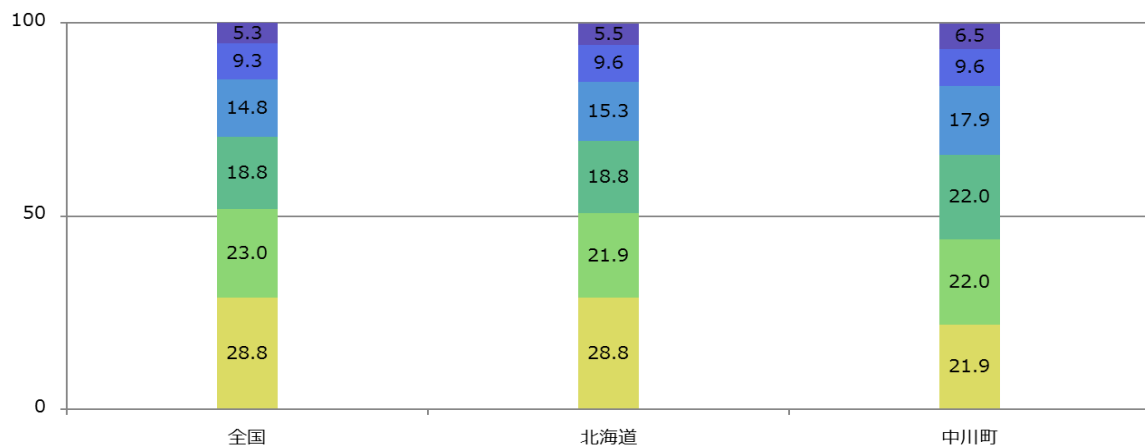
（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○令和3年度の一人あたりの給付額は、全国平均・全道平均・近隣町村と比較して高い状況です。

高齢者の年齢構成（5歳階級別）（平成27年(2015年)）

■ 65歳以上70歳未満 ■ 70歳以上75歳未満 ■ 75歳以上80歳未満
■ 80歳以上85歳未満 ■ 85歳以上90歳未満 ■ 90歳以上

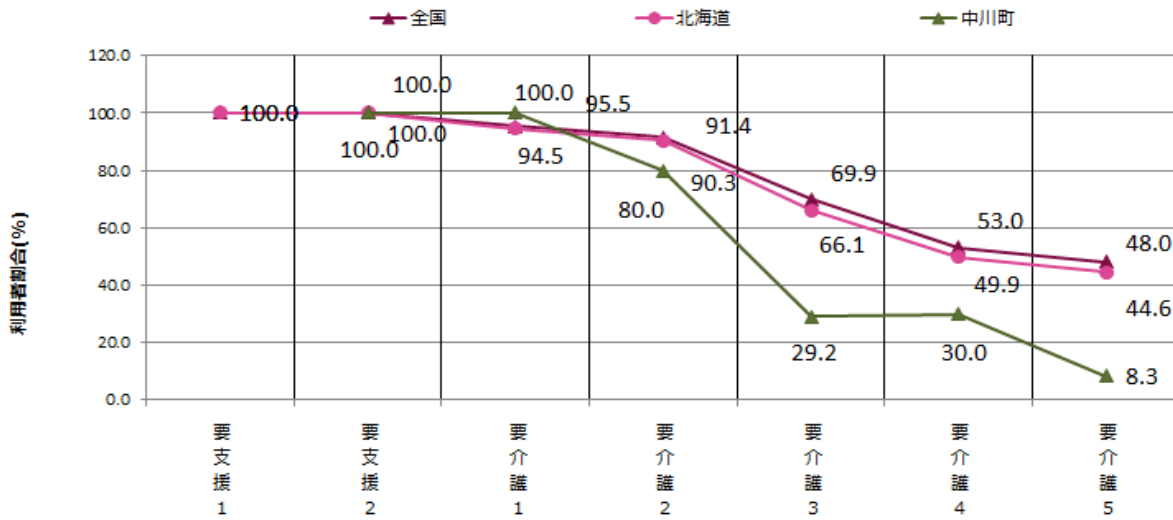


（時点）平成27年(2015年)

（出典）総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

○全国・全道と比較して、中川町は後期高齢者の割合が多く、要介護予備軍が多いと考えられます。

在宅・居住系サービス利用者割合（令和3年(2021年)）

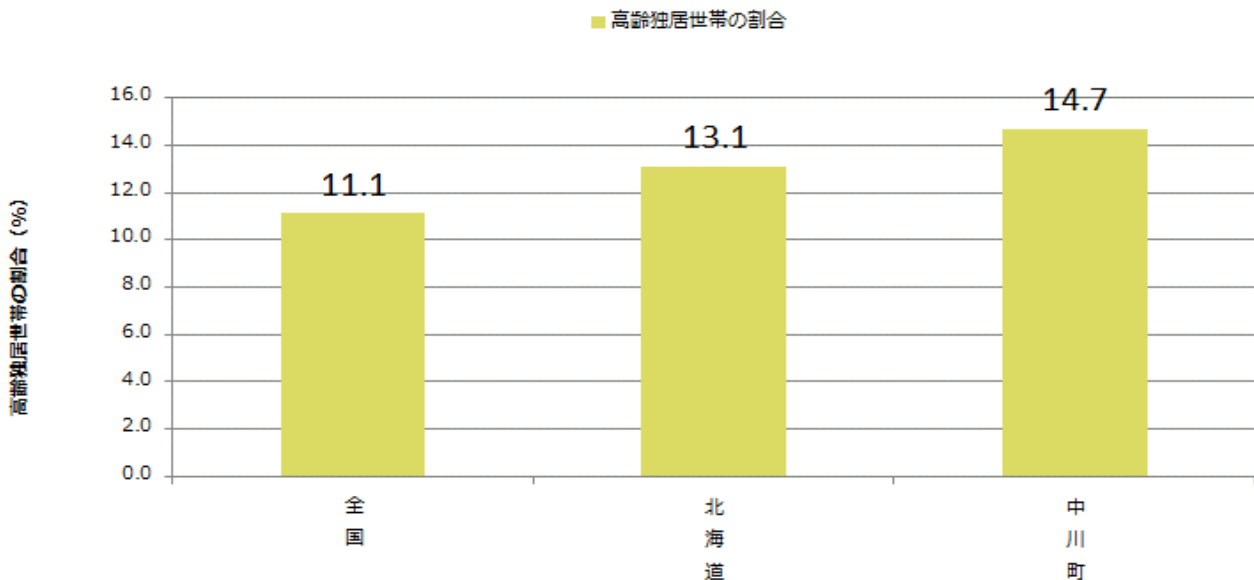


(時点) 令和3年(2021年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

○全国・全道に比較して、特に要介護3からの在宅が極端に少なくなっています。

高齢独居世帯の割合（平成27年(2015年)）



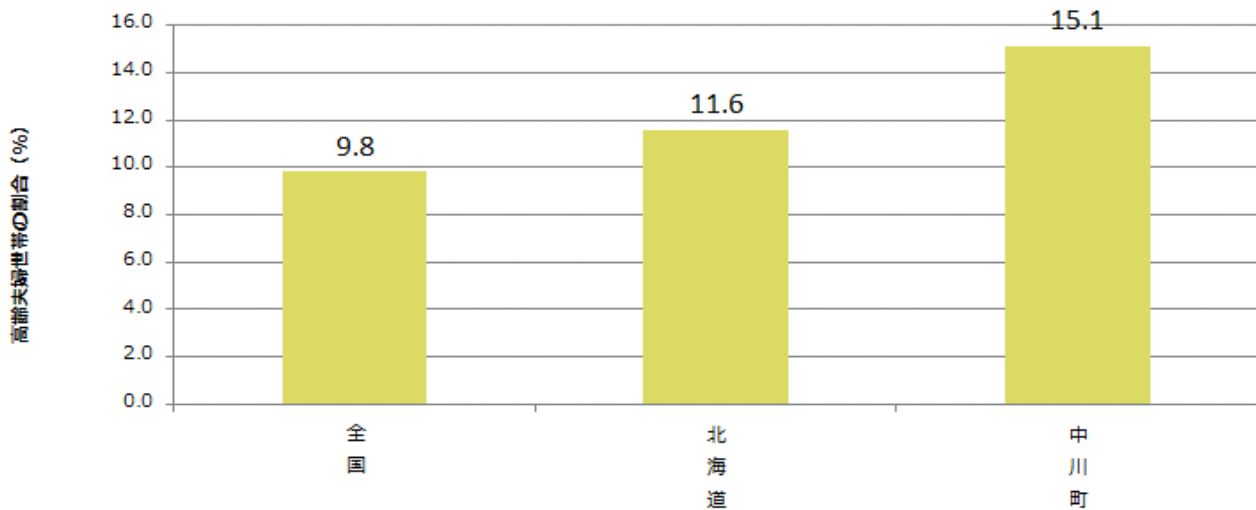
(時点) 平成27年(2015年)

(出典) 総務省「国勢調査」

中川町の独居世帯の割合は国、道よりも高く、介護度が高くなると一人暮らしが困難となります。

高齢夫婦世帯の割合（平成27年(2015年)）

■ 高齢夫婦世帯の割合



(時点) 平成27年(2015年)
(出典) 総務省「国勢調査」

高齢夫婦の割合が高く、夫婦のどちらかが介護が必要になっても、高齢の場合介護力に限界があります。

●●●地域包括ケア「見える化」システムのデータから見えてくること●●●

■中川町の状況

- 人口は減少傾向にありますが、65歳以上の人口はゆるやかに減少しており、結果として高齢化率は上昇しています。
- 将来推計では、65歳以上人口も減少傾向となり、高齢化率はますます上昇すると見込まれます。
- サービスの受給者数は増加していて、介護費用額は上昇しています。
- サービス受給率では、在宅サービスは低く、施設サービスは高い傾向があります。
- 高齢独居世帯、高齢夫婦世帯の割合が国・道よりも高くなっています。

■要因

- 高齢者独居世帯、高齢者夫婦世帯が多く、家庭だけで要介護者を支えられない状況があり、施設サービスの利用が増えていると考えられます。

■今後

- 住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、在宅サービスの提供体制や相談支援体制を整えます。
- 要介護3から、施設入所が急激に増えるため、重度化予防に取り組めます。
- 重度化防止のため介護予防の取り組みや、健康意識の啓発を進めます。